



# 葛の葉だより

令和元年5月30日(木)

## 遠野地域の理解のために

今年入中では、地域を知り、地域に関わり、地域に尽くす目的を持って地域学習を進めています。今回は郷土史に詳しい医療創成大学の小宅幸一先生をお迎えし、地域のよさを見つけることの必要性、伝統産業である和紙の起こりと衰退等、学習のはじめに必要な学び方を聞くことができました。

〈生徒の感想〉

■私は入遠野が大大大好きだ。一方で子どもの数が減っている問題もある。地域おこし、復興を担える大人になりたい。

■「こんな田舎は嫌だ、東京へ行きたい」ばかり思っていたが、少し遠野のことを知りたいと思った。

地域について学ぶ機会は、ここで生活している今しかありません。地域の皆さんの協力を得ながら学校で為すべき学びです。郷土愛を育てていくことは大人の働きかけが大きいことが改めてわかりました。

〈講話後のアンケート〉4段階

Q. 入遠野についてもっと知りたいか。 3. 3

Q. 地域の伝統行事などに参加し地域の方と接してみたいか。 3. 5



生徒に問いかけながら進める小宅先生

見事な晴天の下、入中生 34 名が総力を結集し、競技への参加と係活動の両方でスローガン



「力戦奮闘」しました。今年の保護者対生徒の綱引き対抗は2勝0敗で保護者の圧勝、新しい親子フリスビー対決も行われました。PTA活動の一環として、保護者の皆さんは大会運営へも協力していただきました。

## 選手壮行会

中体連陸上大会、総合大会野球競技と卓球競技に出場します。午後の競技前に、各部からの意気込みを体育祭に来て下さった皆さんに披露しました。

中体連も力戦奮闘でいきます。



陸上部、野球部、卓球部、「自主前進！」

最後は恒例の万歳三唱で春の楽しい学校行事を締めくくりました。



鈴木副会長さんの音頭で、参加者全員で「万歳！」

## 新聞活用講座

本校生徒は全国調査結果と同様に新聞を読まない割合が高い実態があります。そこで、年間で新聞に親しむ、活用する時間を設定して学習しています。

第1回目は、校長から新聞を活用していく学習の意味、新聞ファイルの作り方を説明し、その後各学級で活動しました。ファイルは掲示した後、ジャンル別に分類して活用できるように整理します。



## 入中ファームで地域学習

4月に植えた2種類のジャガイモの花が咲きました。地域でどのような食材ができ、どんな食べ方をしているのか、ジャガイモやそのほかの食材についても、家庭科や総合的な学習で学んでいきます。



## 校長室の宝物

クマガイ草群生地

今年も多くの人を訪れた綱木地区。住所は田人町だが、遠野町からしか行けない。日本最大級の5万株ともいわれるクマガイ草が毎年5月の上旬から中旬にかけて咲き誇る。故平子長雄さんが奥さんが亡くなった淋しさから自宅の裏山にクマガイ草を植え育てたのが始まり。地域の人々で手伝って大事に育ててきた。現在は「綱木クマガイ草を守る会」が発足し手入れを続けている。道路の整備も進められているが綱木までは狭い道もあるので注意してお越し下さい。

(出典：いわき遠野マップ)



## 校長室前の「ふるさと入遠野」コーナー

### ★小中が連携して地域学習を進めています★

入遠野小学校では今年も徒歩で山を越え、綱木まで遠足がありました。地域を歩き、歴史風土を肌で知るすばらしい体験です。入中では小学校での学びや高まった関心を伸ばし広げていくことを目指しています。